

自慢できる家造り

PRESENCE'S NEWS LETTER 2020年7月号 Vol.61

新型コロナの影響で家で過ごす事が多くなり、家族のキズナも深まったのではないのでしょうか。この夏、インドアな生活でエアコンの稼働が特に増えてくると思います。この環境で多くなると予想するのが「夏結露」です。健やかに過ごすための記事を掲載してみました。

先日、知り合いの方と今年夏も猛暑かなあ？と話していた時に「雨漏りとは違うような感じなんだけど、部屋の壁が濡れてたんだよね。」という話をされてました。…それは！

「夏結露」の可能性が 있습니다。



結露と言ったら冬の寒い時、窓ガラスに水滴が付く事を想像しますよね。しかし・・・結露は冬だけじゃなく夏にも起こる現象なんです。では、何故？夏に結露が起きるのか詳しくご説明しますので、みなさまも夏結露対策を！



夏結露???



そもそも結露の水分ってどこからくるの？

結露とは、暖かい空気に含まれる水蒸気が急に冷やされて溢れ出た水蒸気（水滴）の事です。暖かい空気は冷たい方へ流れて行き空気が冷やされます。冷やされた空気は小さくしぼむけど、水蒸気の大きさは変わらないので空気から溢れ出てしまいます。この溢れた水蒸気を「結露」と言います。

夏結露とは？

暖かい外気が壁の中に入り、エアコンで冷やされ起こる現象です。夏結露は壁の中でおきる事が多いので、発見するまで時間がかかり、気が付いた頃にはすでに木が腐ってたという事もあります。

梅雨の時期にも起こる現象で、雨漏りと間違える事もあります。



夏結露は高温多湿という日本特有の気候が主な要因で、梅雨時期は湿気を多く含んだ空気で結露を起こす事もあります。

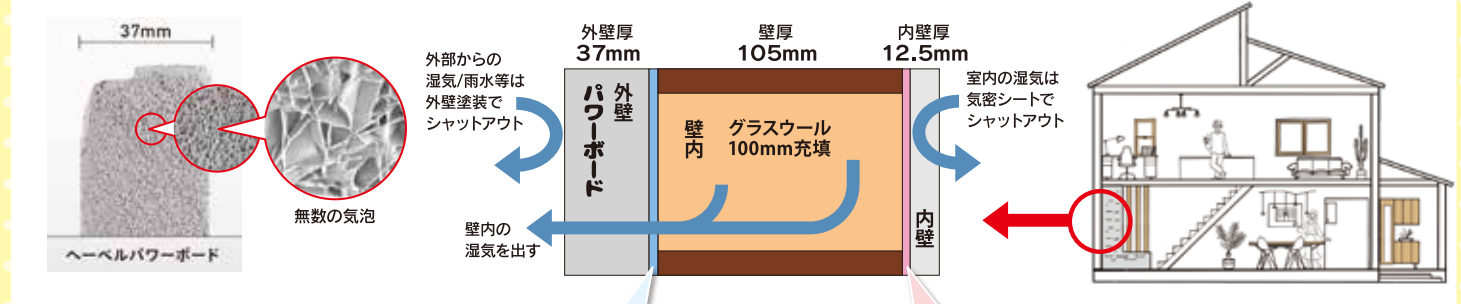
対策は？

壁内結露を防ぐ手段は壁の中に低温部分をつくらない。水蒸気を入れない。なので壁内はしっかりと防湿材の施工が必要となります。室内のエアコンは除湿機能を効かせて室内に水蒸気を多く作らない工夫も必要です。なるべく室内干しを避けることも重要です。でも、むずかしいですよね・・・！その時も除湿機はフル稼働させて壁内結露させないようにしましょう！



フレスنسの家は夏結露にも強い外壁材 パワーボードを全棟標準装備！

パワーボードは厚さ37mmの中に無数の気泡があり、吸湿性と透湿性を併せ持って壁内の水蒸気を外部に排出して壁内に結露させない防露構造となっています。その他の外壁材と比べて結露しにくいことが公的資料でも実証済です。

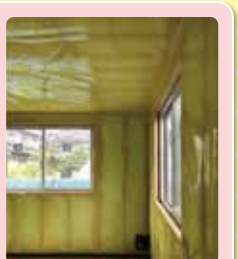


透湿防水シート

パワーボードを貼る前に、パワーボード専用透湿防水シートを貼ります。外部からの防水と防風の機能、そして内部結露防止の透湿性を備えたシートを採用しています。

気密シート

内部は空気や湿気を通さない気密シートを貼り壁（外部に面する）の内部結露を防止します。



パワーボードで湿気を入れないようにしても、部屋内からも湿気は出ています！部屋干しや料理中の湯気などで大量の湿気を出しています。室内には湿度計を置き、常に湿度を計り、湿度が高い時には除湿機を使うよう心がけましょう。

いつもキッチンキレイにするコツ！

ある住宅機器メーカーのアンケート結果で主婦が大掃除をしたくない場所1位はレンジフード・換気扇が78%で断トツ！



だからといって面倒がつて放っておけば、やがて手に負えない状態に(@_@) 汚れは換気機能も低下させてしまいます！なにより、年末大掃除の時の、いやな思いを少しでも減らすためにも、定期的にお手入れをしましょう！

そこで、プロからアドバイス！

最近の換気扇はプロペラファンより、シロッコファンが多いのでシロッコファンの換気扇のお手入れ方法をご紹介します。



プロペラファン 壁に取り付けてあるタイプ



シロッコファン 排気ダクトがあるタイプ



内部のシロッコファン

ご用意いただくもの キッチンペーパー、弱アルカリ性洗剤、雑巾

3ヶ月に1度、フィルターやシロッコファンの汚れを中性洗剤で取るように心がけましょう！ガンこな油汚れもつきにくくなります。

キッチンペーパーでかんたんお掃除！

取外しが出来ないレンジフードは、ぬるま湯で薄めた換気扇用の弱アルカリ性洗剤に浸したキッチンペーパーをフードに貼り付けます。15分～30分くらいで油汚れが浮きあがってくるので、それをペーパーごと拭き取ります。最後に残った油をふき取って水拭きし、から拭き仕上げで終了！

レンジフード

ところで！換気扇フィルター

お手入れが楽になる、便利な商品なんですけど・・・STOP!

じつは、メーカーは推奨していません!!

換気扇にフィルターを付けると、吸込抵抗が大きくなり、吸い込みが悪くなったり、ファンのモーターに負荷がかかり最悪の場合、モーターが壊れてしまう事もあります。その場合もメーカー保証は適用されません。経済性の面でも、こまめなお手入れをオススメします！